

2019.10 – 2020.3
コースフロー / コースカリキュラム

プロジェクトマネジメント

情報システム開発プロジェクトの
計画・実行を行うために必要な
知識や手順、 技法が修得できます。

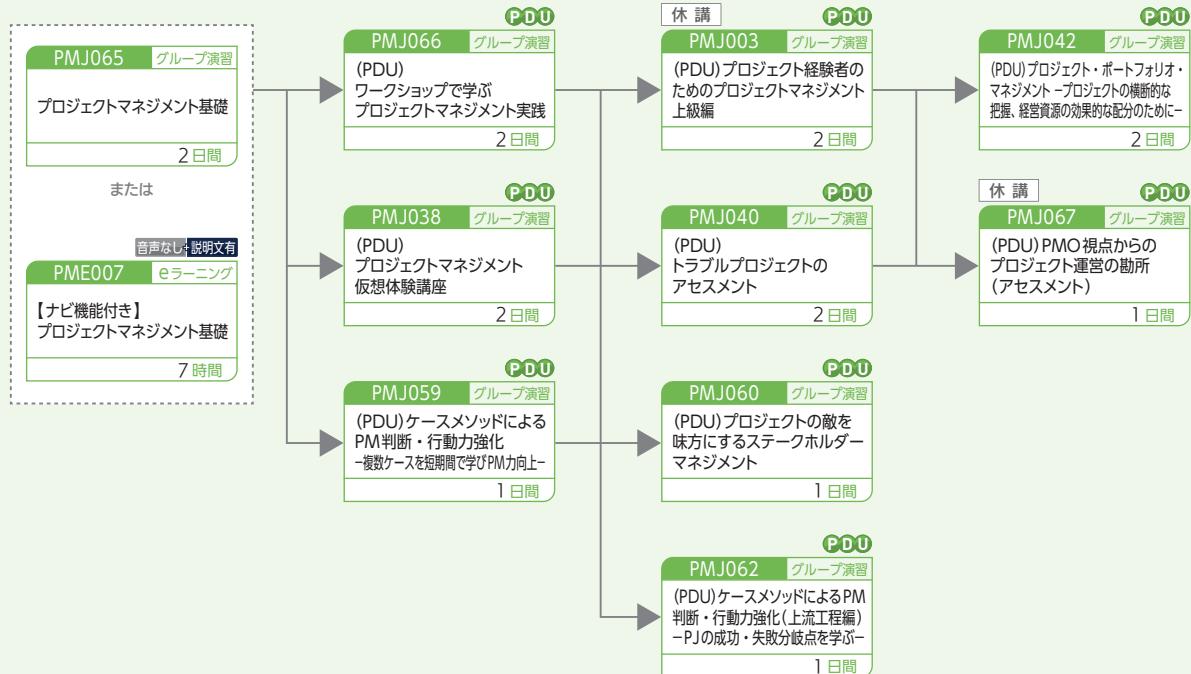
<https://www.hitachi-ac.co.jp/>

日立アカデミーホームページ

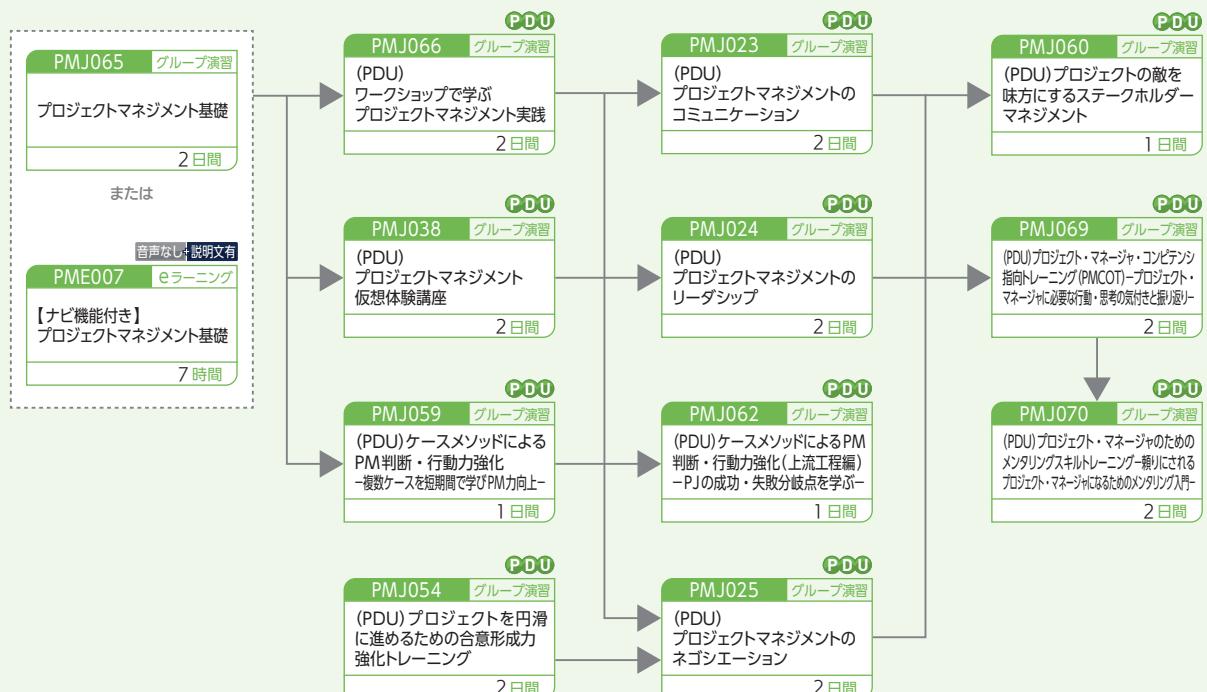
プロジェクトマネジメント

情報システム開発プロジェクトの計画・実行を行うために必要な知識や手順、技法が修得できます。

● プロジェクトマネージャをめざす方



● プロジェクトマネージャに必要なヒューマン系能力向上をめざす方



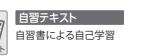
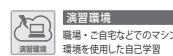
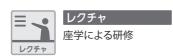
音声有+説明文有 : 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

音声有+説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

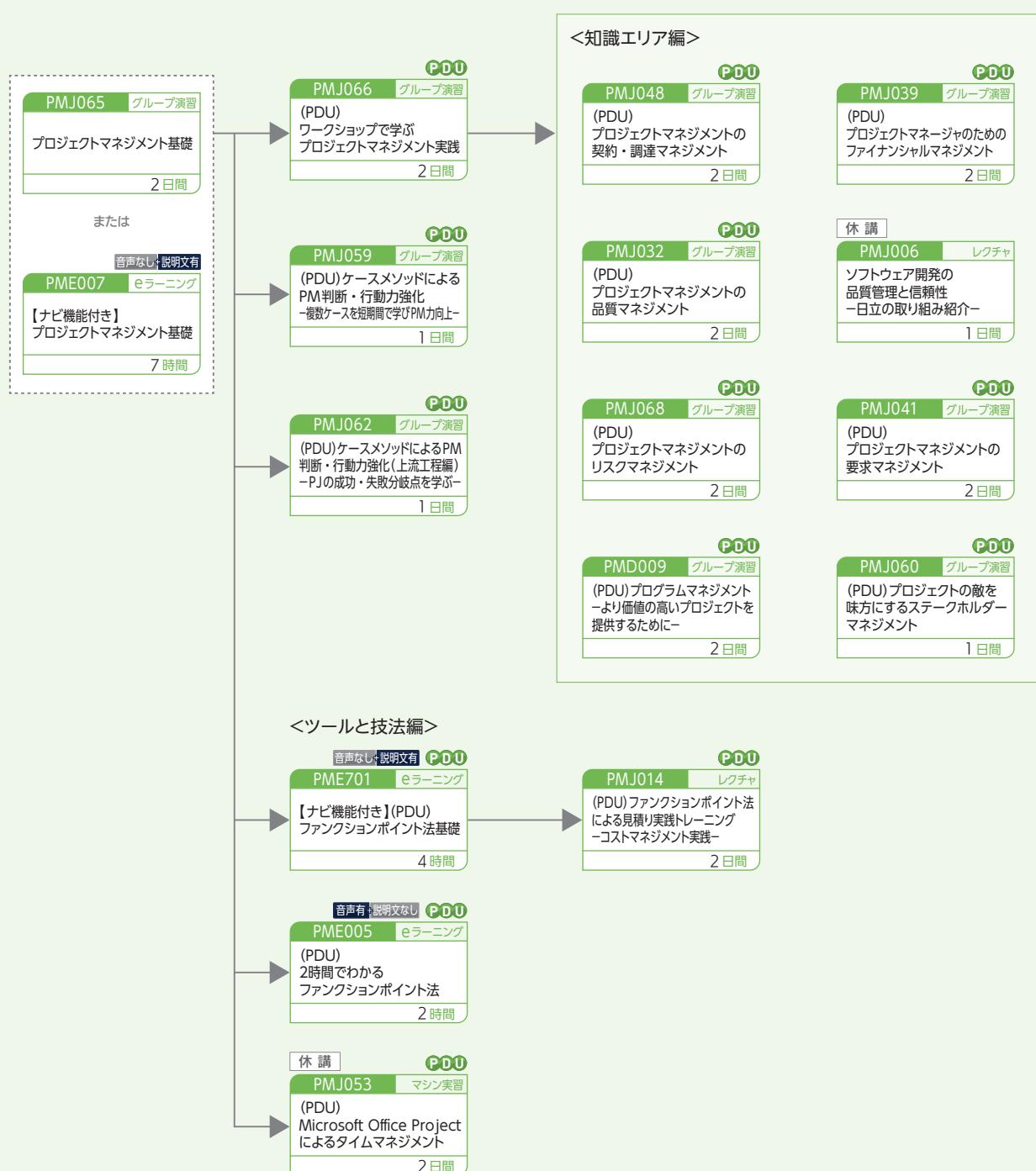
音声なし+説明文有 : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者にオススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU : PMP® 資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。



● プロジェクトマネージャに必要な専門能力向上をめざす方



音声有+説明文有 : 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

音声有+説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

音声なし+説明文有 : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者にオススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

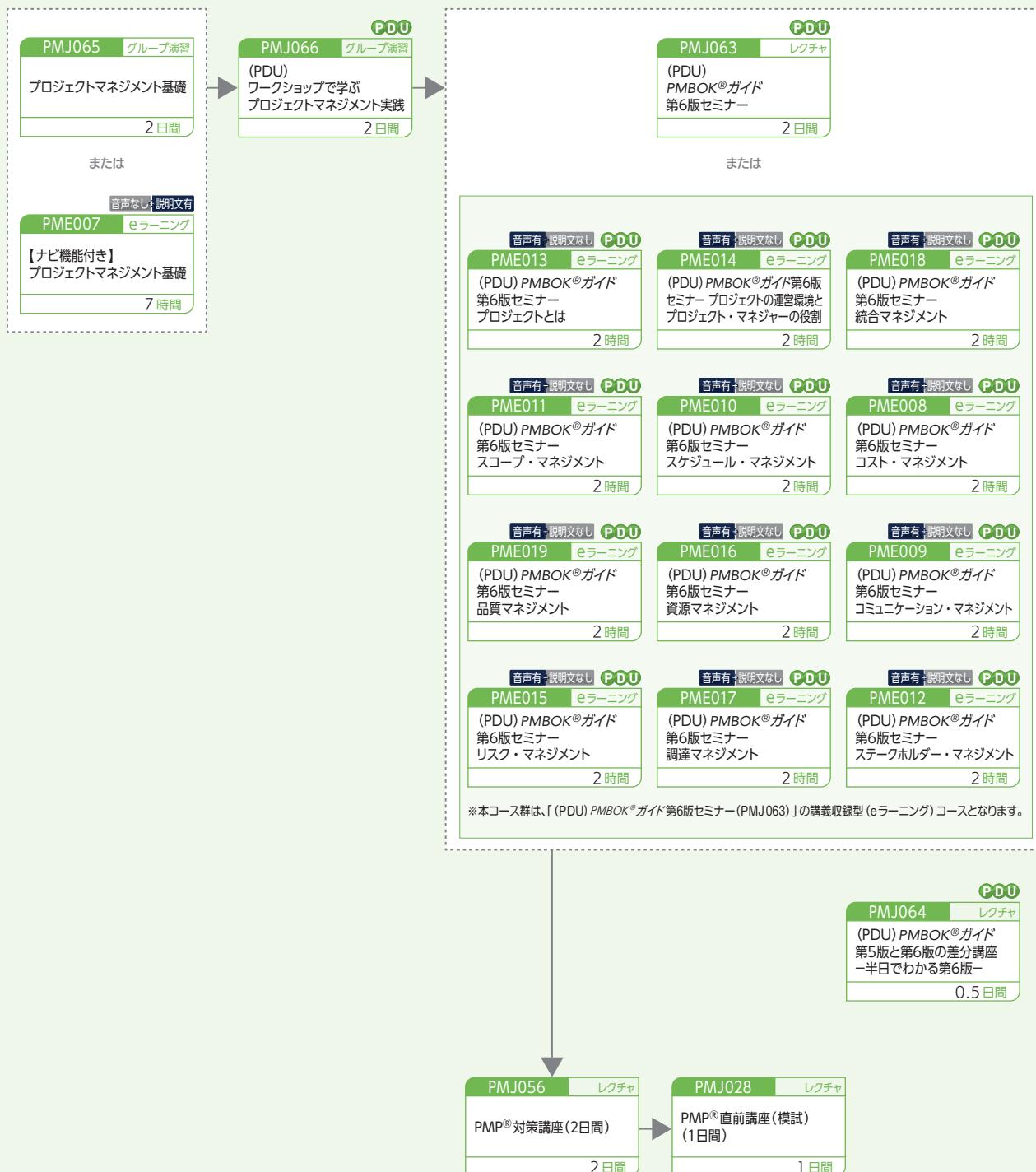
PMP® : Project Management Professionalの略で、米国PMI®(Project Management Institute)が認定する国際資格です。

PDU : Professional Development Unitの略で、PMP®資格維持に必要な単位です。

PMBOK®ガイドはプロジェクトマネジメント協会発行のA Guide to the Project Management Body of knowledgeの略称です。

PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、PM Network®、PMI Today®、PMCDF®、R.E.P.ロゴは、プロジェクトマネジメント協会 (Project Management Institute, Inc.) の登録商標です。

● プロジェクトマネージャの国際資格PMP®の取得をめざす方



音声なし・説明文有 : 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

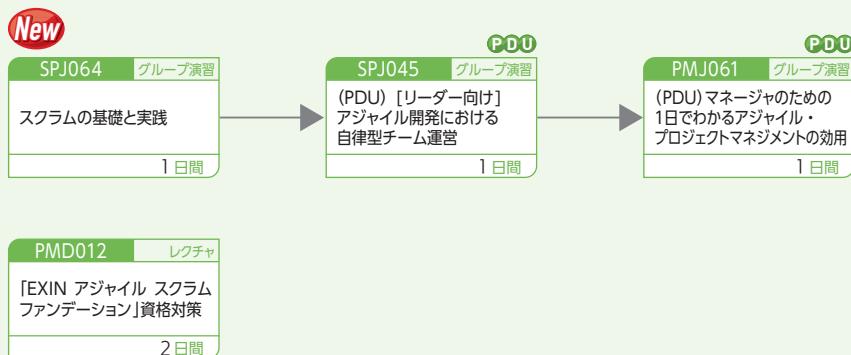
音声なし・説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

音声なし・説明文有 : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者にオススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU : PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

● アジャイル開発に携わる方、関心のある方



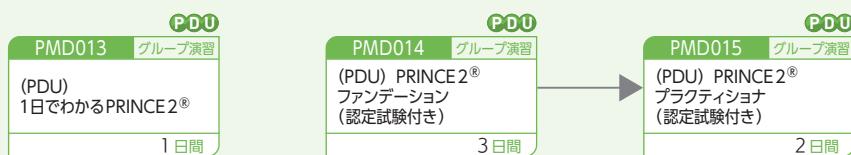
● PMP®資格維持を図る方 (PMP®資格維持に必要なPDUが取得できます)

日立講習会では、PMP®資格(米国PMI®認定)に対応したコースを多数提供しています。

詳細は、ホームページをご覧ください。

<https://www.hitachi-ac.co.jp/course/intro/license/pmp/index.html>

● イギリス発祥プロジェクトマネジメント方法論～事業計画立案から事業の価値創造まで～



音声有・説明文有 : 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

音声有・説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

音声なし・説明文有 : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者にオススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU : PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

資格 PMP®資格(米国PMI®認定)

- Project Management Professional(PMP)®資格は、プロジェクトマネジメントの専門知識を有していることを証明するため、米国Project Management Institute(PMI)®が認定する資格です。
- PMP®の人気は世界的に非常に高く、資格受験者は年々増加を続けています。
- PMP®は、システム発注条件に記載されるケースも増えており、また、各社のプロジェクト・マネージャ資格認定制度においても認定要件である公的資格の一つに位置付けられることが多く、プロジェクト・マネージャをめざす方にとって人気の高い資格となっています。

詳しくは、日立アカデミーのwebサイトにてご確認ください。

<https://www.hitachi-ac.co.jp/course/intro/license/pmp/index.html>



PMI R.E.P.ロゴはプロジェクトマネジメント協会
(Project Management Institute, Inc.)の
登録商標です。



マシン実習

マシンを使用しながらの研修



グループ演習

グループ演習を中心とした研修



レクチャ

座学による研修



演習環境

職場・ご自宅などのマシン演習環境を使用した自己学習



eラーニング

インターネット接続による自己学習



自習テキスト

自習による自己学習

● PDU 対象コース一覧

New 新設コース

Revised : 改訂コース

休講 : 今期の定期開催はありません

分野	コースコード	区分	コース名	日数※	PDU合計	テクニカル・プロジェクトマネジメント	リーダーシップ	ストラテジック&ビジネスマネジメント
デジタルトランスフォーメーション								
IoT/AI/ Lumada	SPJ059		(PDU) 実践! DevOpsによるアジャイル開発 -お客様に素早く価値を届けるために-	1日	6.5	6.5	0	0
ITサービスマネジメント								
ITIL®	ITJ012		(PDU) ITIL® ファンデーション(認定試験付)	3日	18	5	8	5
IT戦略・IS企画								
IT戦略・ IS企画	HSJ017		(PDU) IT戦略の立案-IT-BSCの活用による-	1日	6.5	0	0	6.5
	SPJ008		(PDU) IT投資の評価手法-IT投資の種類・パターンから効果を考える-	2日	13	0	0	13
	CTJ016		(PDU) IT投資対効果の考え方-IT投資マネジメントの基礎-	1日	6	0	0	6
	CTJ005		(PDU) トラブルを防止する調達要件の分析 -RFPの作成と提案書の評価を中心に-	2日	12	0	0	12
	CTD010	New	(PDU) IT経営ストラテジ(経営戦略コース)	2日	16	0	0	16
	CTD011	New	(PDU) IT経営ストラテジ(IT戦略コース)	2日	16	0	0	16
	CTD007		ITC資格試験対策	1日	8	0	0	8
	CTJ059		(PDU) ビジネスアナリシスの基礎	2日	14	5	0	9
	CTJ060		(PDU) 要求の引き出しとマネジメント	2日	14	13	0	1
	CTJ062		(PDU) エンタープライズ・ビジネスアナリシス	2日	15	5	0	10
	CTD008		(PDU) CBAP® 試験対策コース	3日	24	24	0	0
	CTJ037		(PDU) SEのためのベンダーマネジメント	2日	14	10	0	4
プロジェクトマネジメント								
PMJ066			(PDU) ワークショップで学ぶプロジェクトマネジメント実践	2日	12	6	4	2
PMJ038			(PDU) プロジェクトマネジメント仮想体験講座	2日	14	8	6	0
PMJ059			(PDU) ケースメソッドによるPM判断・行動力強化 -複数ケースを短期間で学びPM力向上-	1日	7	3	2	2
PMJ062			(PDU) ケースメソッドによるPM判断・行動力強化(上流工程編) -PJの成功・失敗分岐点を学ぶ-	1日	7	3	2	2
PMJ003	休講		(PDU) プロジェクト経験者のためのプロジェクトマネジメント上級編	2日	12	6	4	2
PMJ040			(PDU) トラブルプロジェクトのアセスメント	2日	14	0	0	14
PMJ060			(PDU) プロジェクトの敵を味方にするステークホルダーマネジメント	1日	7	1	4	2
PMJ069			(PDU) プロジェクト・マネージャ・コンピテンシ指向トレーニング(PMCOT) -プロジェクト・マネージャに必要な行動・思考の気付きと振り返り-	2日	14	0	14	0
PMJ070			(PDU) プロジェクト・マネージャのためのメンタリングスキルトレーニング -頼りにされるプロジェクト・マネージャになるためのメンタリング入門-	2日	14	0	14	0
PMJ042			(PDU) プロジェクト・ポートフォリオ・マネジメント -プロジェクトの横断的な把握、経営資源の効果的な配分のために-	2日	14	0	0	14
PMJ067	休講		(PDU) PMO視点からのプロジェクト運営の勘所(アセスメント)	1日	6	3	2	1
PMJ023			(PDU) プロジェクトマネジメントのコミュニケーション	2日	14	10	4	0
PMJ024			(PDU) プロジェクトマネジメントのリーダーシップ	2日	14	0	14	0
PMJ054			(PDU) プロジェクトを円滑に進めるための合意形成力強化トレーニング	2日	13	5	3	5
PMJ025			(PDU) プロジェクトマネジメントのネゴシエーション	2日	14	0	14	0
PMJ048			(PDU) プロジェクトマネジメントの契約・調達マネジメント	2日	14	0	0	14
PMJ032			(PDU) プロジェクトマネジメントの品質マネジメント	2日	14	14	0	0
PMJ068			(PDU) プロジェクトマネジメントのリスクマネジメント	2日	14	10	4	0
PMD009			(PDU) プログラムマネジメント -より価値の高いプロジェクトを提供するために-	2日	16	8	0	8
PMJ039			(PDU) プロジェクトマネージャのためのファイナンシャルマネジメント	2日	14	0	0	14

New

新設コース

Renewal

:改訂コース

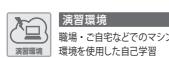
休講:今期の定期開催はありません

分野	コースコード	区分	コース名	日数*	PDU合計	テクニカル・プロジェクトマネジメント	リーダーシップ	ストラテジック&ビジネスマネジメント
	PMJ041		(PDU) プロジェクトマネジメントの要求マネジメント	2日	14	10	4	0
	PME701		<eラーニング>【ナビ機能付き】(PDU) ファンクションポイント法基礎	4時間	4	4	0	0
	PMJ014		(PDU) ファンクションポイント法による見積り実践トレーニング -コストマネジメント実践-	2日	12	10	0	2
	PME005		<eラーニング> (PDU) 2時間でわかるファンクションポイント法	2時間	2	2	0	0
	PMJ053	休講	(PDU) Microsoft Office Projectによるタイムマネジメント	2日	14	14	0	0
	PMJ063		(PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー	2日	14	14	0	0
	PME013		<eラーニング> (PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー プロジェクトとは	2時間	2	2	0	0
	PME014		<eラーニング> (PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー プロジェクトの運営環境とプロジェクト・マネジャーの役割	2時間	2	2	0	0
	PME018		<eラーニング> (PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー 統合マネジメント	2時間	2	2	0	0
	PME011		<eラーニング> (PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー スコープ・マネジメント	2時間	2	2	0	0
	PME010		<eラーニング> (PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー スケジュール・マネジメント	2時間	2	2	0	0
	PME008		<eラーニング> (PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー コスト・マネジメント	2時間	2	2	0	0
	PME019		<eラーニング> (PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー 品質マネジメント	2時間	2	2	0	0
	PME016		<eラーニング> (PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー 資源マネジメント	2時間	2	2	0	0
	PME009		<eラーニング> (PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー コミュニケーション・マネジメント	2時間	2	2	0	0
	PME015		<eラーニング> (PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー リスク・マネジメント	2時間	2	2	0	0
	PME017		<eラーニング> (PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー 調達マネジメント	2時間	2	2	0	0
	PME012		<eラーニング> (PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー ステークホルダー・マネジメント	2時間	2	2	0	0
	PMJ064		(PDU) PMBOK®ガイド第5版と第6版の差分講座 -半日でわかる第6版-	0.5日	4	4	0	0
	SPJ045		(PDU) [リーダー向け]アジャイル開発における自律型チーム運営	1日	6	4.5	1.5	0
	PMJ061		(PDU) マネージャのための1日でわかる アジャイル・プロジェクトマネジメントの効用	1日	7	4	2	1
	PMD013		(PDU) 1日でわかるPRINCE2®	1日	7	2	4	1
	PMD014		(PDU) PRINCE2®ファンデーション(認定試験付き)	3日	21	6	10	5
	PMD015		(PDU) PRINCE2®プラクティショナ(認定試験付き)	2日	14	4	5	5

ビジネス/ヒューマン

コミュニケーション	HSE117	<eラーニング> (PDU) リーダ向け報連相	4時間	4	1	2	1
	HSJ174	(PDU) ストラクチャード・コミュニケーション -会議を空中戦にせず、図で共有する・伝える・理解する・考える-	1日	7	0	7	0
	HSJ125	(PDU) アサーティブ・コミュニケーション -職場に活かせる建設的コミュニケーションスキルの向上-	1日	6.5	0	6.5	0
マネジメント/リーダーシップ	HSJ194	Renewal (PDU) 半日でレベルアップ!コーチング実習	0.5日	3.5	0	3.5	0
	HSJ147	(PDU) 目標達成のためのコーチング実践	2日	14	1	5	8
	HSJ148	(PDU) 会議/プロジェクトを円滑に進めるための ファシリテーション・スキル向上	2日	14	4	5	5
	HSJ195	Renewal (PDU) 部下のパフォーマンスを高める1 on 1 ミーティングと フィードバック	1日	7.5	0	5.5	2

*eラーニングコースの日数欄には、平均学習時間をお書きしています。



New 新設コース

Revised : 改訂コース

休講 : 今期の定期開催はありません

分野	コースコード	区分	コース名	日数*	PDU合計	テクニカル・プロジェクトマネジメント	リーダーシップ	ストラテジック&ビジネスマネジメント
戦略・マーケティング	HSE107		<eラーニング> (PDU) 知つておくべきビジネスモデルの基本 -顧客のビジネスをより理解するために-	10時間	8	0	0	8
	HSJ181		(PDU) ソリューション提案のための経営と情報戦略 -経営・事業・情報戦略のあるべき関係性-	1日	6.5	0	0	6.5
	HSJ182		(PDU) ITビジネスにおける戦略の基本と最新動向 -イノベーション実現のために-	1日	6.5	0	0	6.5
アカウンティング/ファイナンス	HSE705		<eラーニング>【ナビ機能付き】(PDU) 財務諸表の基礎知識	4時間	4	3	0	1
	HSE103		<eラーニング> (PDU) よくわかるファイナンス1 -投資の判断、リスクリターン-	4時間	3.5	0	0	3.5
	HSE104		<eラーニング> (PDU) よくわかるファイナンス2- 企業価値評価-	4時間	2.5	0	0	2.5
	HSE105		<eラーニング> (PDU) よくわかるファイナンス3 -資金調達の方法-	6時間	3.5	0	0	3.5
	HSE106		<eラーニング> (PDU) よくわかるファイナンス4 -M&A、コーポレートガバナンス、財務計画-	6時間	3.5	0	0	3.5
ビジネスセンスアップ	HSE118		<eラーニング> (PDU) よくわかるビジネス・ミクロ経済1 -経済学の思考、費用分析、市場経済、ゲーム理論-	6時間	3	0	0	3
	HSE098		<eラーニング> (PDU) よくわかるビジネス・ミクロ経済2 -不完全な情報、期待効用、行動経済学-	4時間	2.5	0	0	2.5
	HSE099		<eラーニング> (PDU) よくわかるマクロ経済1 -効率性と公平性、アダムスミスとケインズ-	4時間	2.5	0	0	2.5
	HSE100		<eラーニング> (PDU) よくわかるマクロ経済2 -GDP、為替、財政-	6時間	4	0	0	4
	HSE101		<eラーニング> (PDU) よくわかるマクロ経済3 -金融政策、ハイエク、フリードマン、シモンペーター-	4時間	2.5	0	0	2.5
	HSE102		<eラーニング> (PDU) よくわかるマクロ経済4 -景気循環、経済成長、格差社会と少子高齢化-	6時間	3.5	0	0	3.5
	HSE115		<eラーニング> (PDU) 中国古典に見る指導者の条件	10時間	7	0	7	0
	HSE113		<eラーニング> (PDU) 「貞觀政要」に学ぶリーダの心得	10時間	5	0	5	0
	HSE114		<eラーニング> (PDU) 「書經」に学ぶリーダの心得	10時間	6	0	6	0
	HSE112		<eラーニング> (PDU) 「韓非子」のリーダ学	10時間	5	0	5	0
グローバル	HSE111		<eラーニング> (PDU) 孫子の兵法を現代に役立てる方法	10時間	8	0	8	0
	HSE110		<eラーニング> (PDU) リーダに必要な人間力 三国志から学ぶリーダ学	10時間	7	0	7	0
GBE010 <eラーニング> (PDU) グローバルビジネスの基礎 -ビジネスルールと多様性- (基本セット)								
GBE023 <eラーニング> (PDU) 中国ビジネスの鉄則								
GBE024 <eラーニング> (PDU) インドビジネスの鉄則								

*eラーニングコースの日数欄には、平均学習時間を記載しています。

<p>PMJ065 プロジェクトマネジメント</p> <p> プロジェクトマネジメント基礎</p> <p>2日間</p> <p>プロジェクトマネジメントを進めるために必要なプロジェクトの概念やプロジェクトマネジメントのための各手法、考え方を、講義と演習を通して学習します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクトの概念が説明できる。 ・プロジェクトマネジメントのための各手法、考え方が説明できる。 <p>対象者 ITエンジニア職、若手・中堅の方でこれからプロジェクトマネジメント業務を行う方。</p> <p>前提知識 情報システム開発プロジェクトへの参加経験があり、システム開発に関する基礎知識があること。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. プロジェクトマネジメントとは 2. プロジェクト立上げ(ケーススタディ、演習) <ol style="list-style-type: none"> (1)上位マネジメントの役割 (2)プロジェクト・憲章 3. プロジェクト計画(ケーススタディ、演習) <ol style="list-style-type: none"> (1)プロジェクトマネジメント計画書 (スコープ、WBS、スケジュール、コスト、品質、リソース、コミュニケーション、リスク、調達) 4. 実行とコントロール(ケーススタディ、演習) <ol style="list-style-type: none"> (1)ベースラインの確認 (2)パフォーマンス評価 (3)アーノド・パリュー・マネジメント (4)実績報告書作成 5. プロジェクト完了 <p>備考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。 ・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けさせていただいております。ご了承のほどよろしくお願ひいたします。 	<p>PM007 プロジェクトマネジメント</p> <p> <eラーニング>【ナビ機能付き】プロジェクトマネジメント基礎</p> <p>7時間</p> <p>プロジェクトマネジメントを進めるために必要なプロジェクトの概念やプロジェクトマネジメントのための各手法、考え方を、講義と演習を通して学習します。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクトの概念が説明できる。 ・プロジェクトマネジメントのための各手法、考え方が説明できる。 <p>対象者 ITエンジニア職、若手・中堅の方でこれからプロジェクトマネジメント業務を行う方。</p> <p>前提知識 情報システム開発プロジェクトへの参加経験があり、システム開発に関する基礎知識があること。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. プロジェクトとプロジェクトマネジメント 2. プロジェクトマネジメントの仕事の流れ 3. PMBOK®ガイドの考え方 4. 統合マネジメント 5. スコープ・マネジメント 6. タイム・マネジメント 7. コスト・マネジメント 8. 品質マネジメント 9. 人的資源マネジメント 10. コミュニケーション・マネジメント 11. リスク・マネジメント 12. 調達マネジメント 13. ステークホルダー・マネジメント 14. 修了試験 <p>備考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習終了日は3月31日になります。 ・説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。) ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・このコースは、集合研修「プロジェクトマネジメント基礎」コース(PMJ065)と同等の内容です。集合研修をご受講済みの方は、申し込まれないようご注意ください。 ・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute、Inc.)の登録商標です。 	<p>PMJ066 プロジェクトマネジメント</p> <p> (PDU) ワークショップで学ぶプロジェクトマネジメント実践 PDU</p> <p>2日間</p> <p>プロジェクトマネジメントのベースとなるスコープ記述書の作成、WBSの作成、プロジェクトマネジメント計画書の作成、リスク登録簿の作成などプロジェクト計画のための各手法、考え方を、講義と演習を通して学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 12ポイント)の取得が可能です。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スコープ記述書が作成できる。 ・ステークホルダー分析ができる。 ・プロジェクトマネジメント計画書が作成できる。 ・リスク登録簿が作成できる。 <p>対象者 ITエンジニア職、若手・中堅の方でプロジェクトマネジメント業務を行う方。</p> <p>前提知識 プロジェクトへの参加経験があり、「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. プロジェクトマネジメントの概要 2. PMBOK®ガイドの概要 <ol style="list-style-type: none"> (1)演習: ステークホルダー分析 3. スコープ記述書 <ol style="list-style-type: none"> (1)演習: スコープ記述書の作成 4. プロジェクト管理計画書 <ol style="list-style-type: none"> (1)演習: プロジェクト管理計画書の作成 5. リスクマネジメント <ol style="list-style-type: none"> (1)演習: リスク登録簿の作成 <p>備考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。 ・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けさせていただいているか、または同等の知識があること。 ・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute、Inc.)の登録商標です。
<p>PMJ038 プロジェクトマネジメント</p> <p> (PDU) プロジェクトマネジメント 仮想体験講座 PDU</p> <p>2日間</p> <p>シミュレータを使って仮想プロジェクトを計画し、チーム編成を行い、プロジェクトを実行します。プロジェクト実行中に発生するさまざま問題に対応し、解決する方法を学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 14ポイント)の取得が可能です。</p> <p>到達目標</p> <p>プロジェクト実行中に発生するさまざま問題への対応方法を理解し実際のプロジェクト運営で活用、実践できる。</p> <p>対象者 プロジェクトマネジメント業務を行う方。</p> <p>前提知識 プロジェクトへの参加経験があり、「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. シミュレーションツールの使い方 2. 期間1(プロジェクト立上げから4週目まで) <ol style="list-style-type: none"> (1)計画立案 (2)シミュレーション実行 (3)進捗報告 (4)解説 3. 期間2(5週目から8週目まで) <ol style="list-style-type: none"> (1)計画立案 (2)シミュレーション実行 (3)進捗報告 (4)解説 4. 期間3(9週目からプロジェクト完了まで) <ol style="list-style-type: none"> (1)計画立案 (2)シミュレーション実行 (3)進捗報告 (4)解説 5. まとめ <p>備考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・このコースは、9:30～17:30の開催とさせていただきます。 ・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けさせていただいております。ご了承のほどよろしくお願ひいたします。 ・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute、Inc.)の登録商標です。 	<p>PMJ059 プロジェクトマネジメント</p> <p> (PDU) ケースメソッドによるPM判断・行動力強化・複数ケースを短期間で学びPM力向上 PDU</p> <p>1日間</p> <p>プロジェクトマネジャーがよく遭遇する事例を対象に、トラブル原因を分析し、ある時点・ある状況に対してどのような対策が必要かを学びます。数多くの事例に取り組むことで、短期間で実践力を身につけます。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 7ポイント)の取得が可能です。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複雑な前提条件や制約条件のプロジェクトマネジメントにおいて、具体的な問題解決の思考ができる。 ・QCD含め様々なトレードオフの状況下で、問題解決の思考ができる。 ・他受講者との交流により、多様な解決方法や文化を理解し、視野を広げることができる。 ・プロジェクトマネジメントに従事している方(サプリーダ、リーダ、マネジャー)。 ・運用/保守など特定業務に従事し、プロジェクトマネジメント経験を十分に積むことができない方。 <p>対象者</p> <p>プロジェクトマネジャーがよく遭遇する事例を対象に、トラブル原因を分析し、ある時点・ある状況に対してどのような対策が必要かを学びます。上流工程(企画・基本設計)を主なテーマとして、数多くの事例に取り組むことで、短期間で実践力を身につけます。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 7ポイント)の取得が可能です。</p> <p>前提知識</p> <p>プロジェクトへの参加経験があり、「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ケースメソッドによる学習のコンセプト 2. ステークホルダーの合意を得てスコープをコントロールする 3. ステークホルダーを巻き込んで品質を確保する 4. プロジェクトメンバーとのコミュニケーション(役割分担など)を行う 5. スコープとスケジュールのバランスを保つ 6. コストとスケジュールのバランスを保つ <p>備考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・このコースは、9:30～17:30の開催とさせていただきます。 ・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けさせていただいております。ご了承のほどよろしくお願ひいたします。 ・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute、Inc.)の登録商標です。 	<p>PMJ062 プロジェクトマネジメント</p> <p> (PDU) ケースメソッドによるPM判断・行動力強化(上流工程編) -PJの成功・失敗分岐点を学ぶ PDU</p> <p>1日間</p> <p>プロジェクトマネジャーがよく遭遇する事例を対象に、トラブル原因を分析し、ある時点・ある状況に対してどのような対策が必要かを学びます。上流工程(企画・基本設計)を主なテーマとして、数多くの事例に取り組むことで、短期間で実践力を身につけます。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 7ポイント)の取得が可能です。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上流工程での複雑な前提条件や制約条件のプロジェクトマネジメントにおいて、具体的な問題解決の思考ができる。 ・QCD含め様々なトレードオフの状況下で、問題解決の思考ができる。 ・他受講者との交流により、多様な解決方法や文化を理解し、視野を広げることができる。 ・プロジェクトマネジャーに従事している方(サプリーダ、リーダ、マネジャー)。 ・運用/保守など特定業務に従事し、プロジェクトマネジメント経験を十分に積むことができない方。 <p>対象者</p> <p>プロジェクトマネジャーがよく遭遇する事例を対象に、トラブル原因を分析し、ある時点・ある状況に対してどのような対策が必要かを学びます。上流工程(企画・基本設計)を主なテーマとして、数多くの事例に取り組むことで、短期間で実践力を身につけます。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 7ポイント)の取得が可能です。</p> <p>前提知識</p> <p>「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ケースメソッドによる学習のコンセプト 2. ステークホルダーとの関係を強化する 3. 要求仕様を明確にする 4. プロジェクトスコープを明確化・コントロールする 5. プロジェクト体制を構築する 6. 要求仕様があいまいな状態で概算見積りをする 7. パッケージ適用開発を推進する <p>備考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・このコースは、9:30～17:30の開催とさせていただきます。 ・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けさせていただいているか、または同等の知識があること。 ・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute、Inc.)の登録商標です。

<p>PMJ003 プロジェクトマネジメント (PDU) プロジェクト経験者のための プロジェクトマネジメント上級編 PDU 2日間</p> <p>プロジェクトマネージャが、失敗しない（成功する）プロジェクトをめざすために必要な計画・管理工程における各種ガイドラインについて、講義と演習を通して学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント（PDU：12ポイント）の取得が可能です。</p> <p>到達目標 計画・管理工程における各種ガイドラインを用いて、プロジェクトマネジメントを実践できる。</p> <p>対象者 プロジェクトマネジメント業務を行う方。</p> <p>前提知識 プロジェクトの計画と管理に関する基礎知識があり、「(PDU)ワークショップで学ぶプロジェクトマネジメント実践」コースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内容 <ul style="list-style-type: none"> 1. モダンプロジェクトマネジメントの重要性 2. プロジェクトの立て、計画プロセスにおけるマネジメントと留意点 3. プロジェクト遂行プロセスにおけるマネジメントと留意点 4. プロジェクト完了プロセスにおけるマネジメントと留意点 5. 事例演習と講評 </p> <p>備考 <ul style="list-style-type: none"> ・このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。 ・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けさせていただいている。ご了承のほどよろしくお願ひいたします。 ・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会（Project Management Institute, Inc.）の登録商標です。 </p> <p>※このコースは、休講とさせていただきます。開催をご希望の方は、東京研修センターまでお問い合わせください。</p>	<p>PMJ040 プロジェクトマネジメント (PDU) トラブルプロジェクトの アセスメント PDU 2日間</p> <p>問題の起きたプロジェクトや起きたようなプロジェクトを短期間でアセスメントし、最初の計画に戻すように回復・挽回する方法を、講義と演習を通して学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント（PDU：14ポイント）の取得が可能です。</p> <p>到達目標 プロジェクトを短期間でアセスメントし最初の計画に戻すように回復・挽回する方法について説明できる。</p> <p>対象者 プロジェクトマネジメント業務を行う方。</p> <p>前提知識 プロジェクトへの参加経験があり、「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコース、および「(PDU)ワークショップで学ぶプロジェクトマネジメント実践」コースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内容 <ol style="list-style-type: none"> 1. 短期アセスメントと挽回プロセスの概要 2. アセスメントの確立と挽回 3. アセスメントの計画と実行 4. 捏回策の立案 5. 移行とプロジェクトの安定 6. トラブルプロジェクトを避ける </p> <p>備考 <ul style="list-style-type: none"> ・このコースは、9:30～17:30の開催とさせていただきます。 ・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けさせていただいている。ご了承のほどよろしくお願ひいたします。 ・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会（Project Management Institute, Inc.）の登録商標です。 </p>	<p>PMJ060 プロジェクトマネジメント (PDU) プロジェクトの敵を味方にする ステークホルダーマネジメント PDU 1日間</p> <p>プロジェクトの複雑度やスピード感が高まる中、顧客や上級マネジメント、関連部署などプロジェクトに影響を与えるステークホルダーの協力のための関与を引き出すことが、プロジェクトの成功に直結します。このコースでは、ステークホルダーマネジメントと体系的に学び、具体的なツールを修得します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント（PDU：7ポイント）の取得が可能です。</p> <p>到達目標 ステークホルダーマネジメントのプロセスを理解し、具体的な作業をイメージできる。</p> <p>対象者 プロジェクトマネジメント業務を行う方。</p> <p>前提知識 プロジェクトへの参加経験があり、「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内容 <ol style="list-style-type: none"> 1. ステークホルダーマネジメントの基本知識と実践方法を修得できる 2. ステークホルダーマネジメントを計画するポイントを理解する 3. ステークホルダーそれぞれの関心事と要求を把握することができる 4. ステークホルダー・エンゲージマネジメントのポイントを理解する 5. ステークホルダーとの対立関係をコントロールすることができる </p> <p>備考 <ul style="list-style-type: none"> ・このコースは、9:30～17:30の開催とさせていただきます。 ・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けさせていただいている。ご了承のほどよろしくお願ひいたします。 ・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会（Project Management Institute, Inc.）の登録商標です。 </p>
<p>PMJ069 プロジェクトマネジメント (PDU) プロジェクト・マネージャ・コンピテンシ指向 トレーニング (PMCoT) -プロジェクト・マネージャに 必要な行動・思考の気付きと振り返り PDU 2日間</p> <p>プロジェクト・マネージャに必要な行動や思考について、自らの行動を振り返ることにより自分の強化すべきコンピテンシを学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント（PDU：14ポイント）の取得が可能です。</p> <p>到達目標 プロジェクト・マネージャに必要なコンピテンシを自分の言葉で表現できる。</p> <p>対象者 情報システム開発プロジェクトへの参加経験があり、顧客との折衝や他のメンバーを取り組めた経験のある方。</p> <p>前提知識 「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内容 <ul style="list-style-type: none"> 1. コンピテンシの理解と定義 2. コンピテンシの感覚的理 3. コンピテンシ・フレームワーク 4. コンピテンシ強化トレーニング 5. コンピテンシ自己診断と振り返り </p> <p>備考 <ul style="list-style-type: none"> ・このコースは、9:30～17:30の開催とさせていただきます。 ・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けさせていただいている。ご了承のほどよろしくお願ひいたします。 ・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会（Project Management Institute, Inc.）の登録商標です。 </p>	<p>PMJ070 プロジェクトマネジメント (PDU) プロジェクト・マネージャのための メンタリングスキルトレーニング-頼りにされる プロジェクト・マネージャになるためのメンタリング入門- PDU 2日間</p> <p>メンタリングとは何かについて、メンタリングに関する知識を修得し、メンティの育成を支援できるようなメンターとしてのスキルをフレームワークを通して学習します。このコースは、統合共育研究所発行の「メンタースガイド」をフレームワークとして利用します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント（PDU：14ポイント）の取得が可能です。</p> <p>到達目標 メンタリングとは何かを説明できる。</p> <p>対象者 情報システム開発プロジェクトへの参加経験があり、後続の育成に興味をお持ちの方。</p> <p>前提知識 後進の育成を行う方で、「(PDU)プロジェクト・マネージャ・コンピテンシ指向トレーニング (PMCoT) -プロジェクト・マネージャに必要な行動・思考の気付きと振り返り」コースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内容 <ul style="list-style-type: none"> 1. メンタリングの理解 2. メンタリングの構成 3. メンタリングのプロセス理解 <ul style="list-style-type: none"> (1) 診断フェーズ (2) 信頼構築フェーズ (3) 支援フェーズ (4) 自律フェーズ 4. PMメンタリング事例 <ul style="list-style-type: none"> (1) ケースを元に、メンターとしてアドバイスするにはどうするかを議論する </p> <p>備考 <ul style="list-style-type: none"> ・このコースは、9:30～17:30の開催とさせていただきます。 ・このコースでは、事前に「DiSC：行動特性を測るアセスメント」を受検いただきます。詳細は開催日近くになりましたらご連絡いたします。 ・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けさせていただいている。ご了承のほどよろしくお願ひいたします。 ・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会（Project Management Institute, Inc.）の登録商標です。 </p>	<p>PMJ042 プロジェクトマネジメント (PDU) プロジェクト・ポートフォリオ・ マネジメント-プロジェクトの横断的な把握、 経営資源の効果的な配分のために- PDU 2日間</p> <p>組織の戦略設定とプロジェクト選定（ポートフォリオ）、個々のプロジェクト実施の戦略的なプロジェクトマネジメントを、講義と演習を通して学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント（PDU：14ポイント）の取得が可能です。</p> <p>到達目標 組織の戦略設定とプロジェクト選定（ポートフォリオ）方法を説明できる。</p> <p>対象者 プロジェクトマネジメント業務を行う方。</p> <p>前提知識 プロジェクトへの参加経験があり、「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコース、および「(PDU)ワークショップで学ぶプロジェクトマネジメント実践」コースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内容 <ol style="list-style-type: none"> 1. 組織を取り巻く環境変化 2. 戦略コンテキスト 3. 戦略の実行 4. 戦略的マネジメントで個々のプロジェクトを整合させる 5. ポートフォリオの整合性維持のためにステークホルダーをマネジメントする </p> <p>備考 <ul style="list-style-type: none"> ・このコースは、9:30～17:30の開催とさせていただきます。 ・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けさせていただいている。ご了承のほどよろしくお願ひいたします。 ・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会（Project Management Institute, Inc.）の登録商標です。 </p>

PMJ067	プロジェクトマネジメント (PDU) PMO視点からの プロジェクト運営の勘所 (アセスメント) PDU	休講
1日間		
PMOとしての役割や考え方、PMOによって改善されるべきことなど、事例を交えてプロジェクト運営の改善点について学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 6ポイント)の取得が可能です。		
<p>到達目標 PMOの役割や考え方、PMOによって改善されるべきことなど、客観的な視点でのプロジェクト改善点を修得できる。</p> <p>対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> PMO組織の改善を検討している方。 客観的な視点でプロジェクト改善を検討したいと考えている方。 <p>前提知識 「(PDU) PMBOK®ガイド第5版セミナー」、または「(PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー」コースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> PMOの考え方とあり方 <ol style="list-style-type: none"> PMO視点でのプロジェクトマネジメントの見方 PMOとしての役割とプロジェクト対応の考え方 PMO視点でのプロジェクト改善点と事例 <ol style="list-style-type: none"> プロジェクト運営の改善点 PMO運営の考え方 PMO視点として持べきもの（演習） 講師：日立製作所のSE部門にてPMO実務経験のある専門家が講義します。 <p>備考</p> <ul style="list-style-type: none"> このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。 このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けさせていただいております。ご了承のほどよろしくお願ひいたします。 PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会（Project Management Institute, Inc.）の登録商標です。 <p>※このコースは、休講とさせていただきます。開催をご希望の方は、東京研修センターまでお問い合わせください。</p>		

PMJ023	プロジェクトマネジメント (PDU) プロジェクトマネジメントの コミュニケーション PDU	休講
2日間		
プロジェクトマネージャ/リーダが必要な対人関係を強化するコミュニケーション能力について、PMBOK®ガイドのコミュニケーション・マネジメントをベースに、ヒアリング能力・インタビューアビリティ・プレゼンテーション能力などの知識とスキルを、講義と演習を通して学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 14ポイント)の取得が可能です。		
<p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> コミュニケーションマネジメントの知識を説明できる。 コミュニケーション・スキルを実践できる。 <p>対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> プロジェクトマネジメント業務を行う方。 <p>前提知識</p> <p>プロジェクトへの参加経験があり、「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコース、および「(PDU) ワークショップで学ぶプロジェクトマネジメント実践」コースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> コミュニケーションの基本 プロジェクトにおけるコミュニケーション インタビュースキル ディスカッションスキル プレゼンテーションスキル 全体のまとめ <p>備考</p> <ul style="list-style-type: none"> このコースは、9:30～17:30の開催とさせていただきます。 このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けさせていただいております。ご了承のほどよろしくお願ひいたします。 PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会（Project Management Institute, Inc.）の登録商標です。 		

PMJ024	プロジェクトマネジメント (PDU) プロジェクトマネジメントの リーダシップ PDU	休講
2日間		
リーダシップの基礎知識、リーダとしてのコンピテンシー、チーム内外でのコミュニケーションの基本、チームメンバーの動機付けおよび育成方法について、講義と演習を通して学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 14ポイント)の取得が可能です。		
<p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> リーダシップの基礎知識、リーダとしてのコンピテンシーを説明できる。 チーム内外でのコミュニケーション、チームメンバーの動機付けおよび育成方法について説明できる。 <p>対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> プロジェクトマネジメント業務を行う方。 <p>前提知識</p> <p>プロジェクトへの参加経験があり、「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコース、および「(PDU) ワークショップで学ぶプロジェクトマネジメント実践」コースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> リーダシップとマネジメント <ol style="list-style-type: none"> プロジェクトマネジメントにおけるリーダシップの位置づけ リーダシップ・コンピテンシー など 優秀なチームをリードする <ol style="list-style-type: none"> チームが持つポジティブな側面とネガティブな側面 グループから成功するチームへの発展 など 変革への対応プロセスと倫理 <ol style="list-style-type: none"> 行動科学とモチベーション 価値観と対人関係スタイル など 倫理ヒーラシップ <ol style="list-style-type: none"> 変化に適応するプロセス 倫理的行動のメリット など リーダシップとコーチング <ol style="list-style-type: none"> なぜ今プロジェクトにおいてコーチングなのか カウンセリング・コーチング・ティーチング など <p>備考</p> <ul style="list-style-type: none"> このコースは、9:30～17:30の開催とさせていただきます。 このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けさせていただいております。ご了承のほどよろしくお願ひいたします。 PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会（Project Management Institute, Inc.）の登録商標です。 		

PMJ054	プロジェクトマネジメント (PDU) プロジェクトを円滑に進めるための 合意形成力強化トレーニング PDU	休講
2日間		
顧客やチームメンバーと合意形成するコミュニケーションのプロセスを理解しながら、自己のコミュニケーションの「クセ」ならびに、その改善・強化方法を学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 13ポイント)の取得が可能です。		
<p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> 成功確率を高める交渉の原則を説明できる。 プロジェクトマネジメントに必要な交渉技術を身につければれる。 顧客と信頼関係を築くコミュニケーションをとることができる。 <p>対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> 5年以上の業務経験がある方。 <p>前提知識</p> <ul style="list-style-type: none"> 特に必要としません。 <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> ビジネスコミュニケーションとは コミュニケーションプロセスの理解 <ol style="list-style-type: none"> アイスブレイク 自分の意見を説明する 相手の意見を積極的に聞きだす 解決ポイントを見出す 協力して解決策を作成する 合意を形成する コミュニケーションプロセス理解のためのミニ演習 総合ロールプレイングトレーニング まとめ <p>備考</p> <ul style="list-style-type: none"> このコースは、9:30～17:00の開催とさせていただきます。 このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けさせていただいております。ご了承のほどよろしくお願ひいたします。 PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会（Project Management Institute, Inc.）の登録商標です。 		

PMJ025	プロジェクトマネジメント (PDU) プロジェクトマネジメントの ネゴシエーション PDU	休講
2日間		
プロジェクトにおけるネゴシエーション能力の発揮面に重点を置き、ステークホルダー、顧客、チームメンバーとの効果的なネゴシエーション方法を、講義と演習を通して学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 14ポイント)の取得が可能です。		
<p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ステークホルダー、顧客、チームメンバーとの効果的なネゴシエーション方法を説明できる。 <p>対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> プロジェクトマネジメント業務を行う方。 <p>前提知識</p> <p>プロジェクトへの参加経験があり、「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコース、および「(PDU) ワークショップで学ぶプロジェクトマネジメント実践」コースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> プロジェクトにおける交渉 交渉とタイ分析 交渉プロセスと交渉技法 協調的交渉プロセス 複雑な交渉 全体のまとめ <p>備考</p> <ul style="list-style-type: none"> このコースは、9:30～17:30の開催とさせていただきます。 このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けさせていただいております。ご了承のほどよろしくお願ひいたします。 PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会（Project Management Institute, Inc.）の登録商標です。 		

PMJ048	プロジェクトマネジメント (PDU) プロジェクトマネジメントの 契約・調達マネジメント PDU	休講
2日間		
要求事項策定から終結まで全フェーズにおける契約の知識、契約・調達に関わるプロジェクトマネージャとしての役割と責任および契約者またはサブコントラクタが契約上の要求通りに実行することを確認するための有益なアクション策について、講義と演習を通して学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 14ポイント)の取得が可能です。		
<p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> 契約・調達に関わる知識を説明できる。 契約・調達に関わるプロジェクトマネージャとしての役割と責任について説明できる。 <p>対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> プロジェクトマネジメント業務を行う方。 <p>前提知識</p> <p>プロジェクトへの参加経験があり、「(PDU) ワークショップで学ぶプロジェクトマネジメント実践」コースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 契約マネジメントプロセス チームワーク・役割と責任 契約法の概念と原則 契約方法 契約の価格協定 契約前フェーズ 締結フェーズ 締結後フェーズ <p>備考</p> <ul style="list-style-type: none"> このコースは、9:30～17:30の開催とさせていただきます。 このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けさせていただいております。ご了承のほどよろしくお願ひいたします。 PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会（Project Management Institute, Inc.）の登録商標です。 		

<p>PMJ032 プロジェクトマネジメント (PDU) プロジェクトマネジメントの 品質マネジメント PDU 2日間</p> <p>プロジェクトにおける品質マネジメントの概念、品質計画、プロセス改善手法などプロジェクトの成功に不可欠な最先端の品質マネジメントの基礎的な知識と実践的なスキルを、講義と演習を通して学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 14ポイント)の取得が可能です。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・品質マネジメントの基礎的な知識を説明できる。 ・品質マネジメントの実践的なスキルを実践できる。 <p>対象者 プロジェクトマネジメント業務を行う方。</p> <p>前提知識 プロジェクトへの参加経験があり、「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコース、および「(PDU)ワークショップで学ぶプロジェクトマネジメント実践」コースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内 容 <ol style="list-style-type: none"> 1. 品質運動の歴史 2. 品質と品質マネジメントの基本 3. 品質計画 4. 品質管理 5. 品質保証 6. 変更管理 7. プロセス改善 8. 品質に対するコミットメント </p> <p>備 考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・このコースは、9:30～17:30の開催とさせていただきます。 ・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けさせていただいております。ご了承のほどよろしくお願いいたします。 ・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。 	<p>PMJ068 プロジェクトマネジメント (PDU) プロジェクトマネジメントの リスクマネジメント PDU 2日間</p> <p>プロジェクトライフサイクルの全体を通したリスク・マネジメントのプロセス、および特に重要なリスクの影響の度合いを定性的・定量的に評価する技法を、講義と演習を通して学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 14ポイント)の取得が可能です。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リスクマネジメントの理論、考え方や原則を説明できる。 <p>対象者 プロジェクトに携わる主任技師、技師の方。</p> <p>前提知識 「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内 容 <ol style="list-style-type: none"> 1. リスクの定義 2. リスクマネジメント計画 3. リスクの識別 4. リスク分析と対応計画 5. リスクのモニタリングとコントロール 6. リスクへの対応 </p> <p>備 考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・このコースは、9:30～17:30の開催とさせていただきます。 ・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けさせていただいております。ご了承のほどよろしくお願いいたします。 ・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。 	<p>PMD009 プロジェクトマネジメント (PDU) プログラムマネジメント —より価値の高いプロジェクトを 提供するために— PDU 2日間</p> <p>プログラムマネジメントはプロジェクトマネジメントの上位概念となり、組織の戦略とプロジェクトを関連付け、個々のプロジェクトだけでは対応できないペナフィット(売上増加、品質向上など)を得るために、一連のプロジェクト群をマネジメントします。このコースでは、プログラムマネジメントとの違いを確認しながらプログラムマネジメントの特徴について学習します。また、戦略実現に直結するプログラムマネジメントの知識・スキル修得とプログラムマネージャとしての役割と重要なフレームワークを一部ケーススタディを使いながら学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 16ポイント)の取得が可能です。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プログラムマネジメントのライフサイクル全般と共に重要なステークホルダーマネジメント、ペナフィットマネジメントを中心としたプログラムマネージャとしての必要な知識とスキルを修得できる。 ・プロジェクトマネジメントの知識を持ったプログラムマネージャとして戦略的な価値を生み出すプロデューサ型人材のペーススキルを修得できる。 <p>対象者 上位プロジェクト・マネージャやプログラム・マネージャの方、経営企画・戦略部門マネージャ、PMOメンバの方。</p> <p>前提知識 特に必要としません。</p> <p>内 容 <ol style="list-style-type: none"> 1. プログラムマネジメントとは 2. 組織戦略とプロジェクトとの関係 3. ペナフィットの定義(ペナフィット・マップ) 4. プログラムアーキテクチャとプログラムマネジメント計画 5. プログラムマネジメントの重要な成功要因 <ol style="list-style-type: none"> (1) プログラム・ライフサイクル (2) 戦略との整合 (3) プログラム・ガバナンス (4) ペナフィット・マネジメント </p> <p>備 考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・このコースは、9:30～18:30の開催とさせていただきます。 ・このコースは、株式会社富士ゼロックス総合研究所主催の「プログラムマネジメント」を実施するものです。 ・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けさせていただいております。ご了承のほどよろしくお願いいたします。 ・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。
<p>PMJ039 プロジェクトマネジメント (PDU) プロジェクトマネージャのための ファイナンシャルマネジメント PDU 2日間</p> <p>財務・会計の基本、契約時の利益計画、資産管理などの基礎知識とプロジェクト遂行における一般的な財務分析ツールを講義と演習を通して学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 14ポイント)の取得が可能です。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・財務・会計の基本、契約時の利益計画、資産管理などの基礎知識を説明できる。 ・プロジェクト遂行における一般的な財務分析ツールを実践できる。 <p>対象者 プロジェクトマネジメント業務を行う方。</p> <p>前提知識 プロジェクトへの参加経験があり、「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコース、および「(PDU)ワークショップで学ぶプロジェクトマネジメント実践」コースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内 容 <ol style="list-style-type: none"> 1. 財務の基本(財務分析、管理会計、収益測定(ROAなど)) 2. 契約上の利益(価格戦略と戦術、利益計画、利益目標) 3. 資産マネジメント(キャッシュフロー、受取勘定、財産目録) 4. 契約条件(価値、コスト、リスク・評価基準) 5. コスト見積り(コスト見積り法、計画策定とスケジューリング) </p> <p>備 考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・このコースは、9:30～17:30の開催とさせていただきます。 ・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けさせていただいております。ご了承のほどよろしくお願いいたします。 ・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。 	<p>PMJ066 プロジェクトマネジメント ソフトウェア開発の 品質管理と信頼性 一日立の取り組み紹介ー 休講 1日間</p> <p>情報システムの高品質化(高信頼性化)を実現するための基本的な考え方、および一連の施策について学習します。</p> <p>到達目標</p> <p>情報システムの高品質化(高信頼性化)を実現するための基本的な考え方、および一連の施策を説明できる。</p> <p>対象者 情報システムの設計・開発を行う技術者の方、品質に関連する業務に携わる方。</p> <p>前提知識 ソフトウェア開発に関する基礎知識があること。ソフトウェア開発経験があることが望ましい。</p> <p>内 容 <ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション 2. システムのニーズと特徴・ソフトウェア開発上の障害 3. ソフトウェアの特徴 4. ソフトウェアの信頼性の定義 5. 信頼性向上技術 6. 実践的品質評価方法 7. プロジェクト管理における考え方 <p>講師：日立製作所のSE部門品質保証部にて品質管理を実務として担当している専門家が講義します。</p> <p>備 考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。 ・このコースは、「ソフトウェア開発の品質管理と信頼性」コースの名称を変更したものです。 <p>※このコースは、休講とさせていただきます。開催をご希望の方は、東京研修センターまでお問い合わせください。</p> </p>	<p>PMJ041 プロジェクトマネジメント (PDU) プロジェクトマネジメントの 要求マネジメント PDU 2日間</p> <p>プロジェクト・スコープの基礎となり、スコープ変更の要因ともなる要求を適切にマネジメントする要求マネジメント・プロセス、ステークホルダーとの関係性構築について、講義と演習を通して学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 14ポイント)の取得が可能です。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要求マネジメント・プロセスを説明できる。 ・要求マネジメントの手法を説明できる。 <p>対象者 プロジェクトマネジメント業務を行う方。</p> <p>前提知識 プロジェクトへの参加経験があり、「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコース、および「(PDU)ワークショップで学ぶプロジェクトマネジメント実践」コースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内 容 <ol style="list-style-type: none"> 1. プロジェクトに影響を及ぼす要求の諸要素 2. 要求マネジメント・プロセス 3. ステークホルダーと要求 4. 要求識別～要求抽出 5. 分析・レビュー・承認～要求変更管理～要素成果物テスト～要求プロセス終結 <p>備 考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・このコースは、9:30～17:30の開催とさせていただきます。 ・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けさせていただいております。ご了承のほどよろしくお願いいたします。 ・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。 </p>

<p>PME701 プロジェクトマネジメント</p> <p> eラーニング</p> <p>4時間</p> <p><eラーニング>【ナビ機能付き】(PDU) ファンクションポイント法基礎 PDU</p> <p>ソフトウェアの機能量を測る手段であり、顧客や開発発注先との価格交渉、見積に効果的なファンクションポイント法の基本を学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 4ポイント)の取得が可能です。</p> <p>到達目標 ファンクションポイント法の基本について説明できる。</p> <p>対象者 担当クラスの方。</p> <p>前提知識 特に必要としません。</p> <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 1. FP算出方法 2. FPの性質と特徴 3. FP法と見積 4. 修了試験 <p>備考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習終了日は3月31日になります。 ・説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。) ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・このコースは、集合研修「(PDU)ファンクションポイント法基礎」コース(PMJ033)と同等の内容です。集合研修をご受講済みの方は、申し込みれないようご注意ください。 ・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会 (Project Management Institute, Inc.) の登録商標です。 	<p>PMJ014 プロジェクトマネジメント</p> <p> レクチャ</p> <p>2時間</p> <p>(PDU) ファンクションポイント法による見積り実践トレーニング－ココストマネジメント実践－ PDU</p> <p>ソフトウェア規模を見積るファンクションポイント法を業務に適用するための考え方、および手法について、講義と演習を通して学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 12ポイント)の取得が可能です。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ソフトウェア規模を見積るファンクションポイント法の考え方、実践方法を説明できる。 ・ファンクションポイント法を用いて計測ができる。 <p>対象者 プロジェクトマネジメント業務を行う方、ファンクションポイント法を使用して見積りを行う方、ファンクションポイント法を使用しての提案を評価する方。</p> <p>前提知識 ソフトウェア開発に関する基礎知識があり、「(PDU)ファンクションポイント法基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 1. ファンクションポイント法による計測の手順 2. ソフトウェア開発プロジェクトの見積り上の留意点 3. 見積り演習 4. ファンクションポイント法の導入方法 5. 総合演習とまとめ 6. 組織としての見積りへの取り組み 7. ファンクションポイント法の動向 <p>講師 日立製作所のSE部門で見積り技術の取りまとめを実務として担当している専門家が講義します。</p> <p>備考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。 ・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会 (Project Management Institute, Inc.) の登録商標です。 	<p>PME005 プロジェクトマネジメント</p> <p> eラーニング</p> <p>2時間</p> <p><eラーニング> (PDU) 2時間でわかるファンクションポイント法 PDU</p> <p>ソフトウェア開発の規模を見積るためのファンクションポイント法について、計測方法の基礎を2時間で解説します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 2ポイント)の取得が可能です。</p> <p>到達目標 ファンクションポイント法の概要、および計測手順を説明できる。</p> <p>対象者 プロジェクトリーダー(マネージャ)の方、または今後めざす方。</p> <p>前提知識 特に必要としません。</p> <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 1. ファンクションポイント法算出手順 2. ファンクションポイント算出手順 3. データファンクションの計測 4. トランザクションファンクションの計測 5. ファンクションポイントの算出 6. 修了試験 <p>備考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習終了日は3月31日になります。 ・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。) ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会 (Project Management Institute, Inc.) の登録商標です。
<p>PMJ053 プロジェクトマネジメント</p> <p> マシン実習</p> <p>2時間</p> <p>(PDU) Microsoft Office Projectによるタイムマネジメント PDU</p> <p>Microsoft Office Projectを使って、計画段階のスケジュール作成・調整方法、実行段階での進捗管理方法を、講義と演習を通して学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 14ポイント)の取得が可能です。</p> <p>到達目標 プロジェクトマネジメントツール Microsoft Office Projectを使い計画段階のプロジェクトスケジュールの作成・調整、実行段階での進捗情報の入力、スケジュール調整ができる。</p> <p>対象者 Microsoft Office Projectを修得したい方。</p> <p>前提知識 プロジェクトへの参加経験があり、「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 1. Microsoft Office Projectの概要 2. 基本操作の理解 <ul style="list-style-type: none"> (1) オプション設定の確認 (2) ビューの切り替え (3) ビューの分割 (4) カレンダーの設定 3. プロジェクト・スケジュールの作成 <ul style="list-style-type: none"> (1) タスクの登録 (2) リンクの設定 (3) 作業時間の見積り (4) リソース登録 (5) 計画の調整 (6) 基準計画の保存 4. 進捗管理 <ul style="list-style-type: none"> (1) 実績入力の準備 (2) 実績入力 (3) 計画の見直し (4) コストの確認 5. 便利機能の活用 <ul style="list-style-type: none"> (1) ユーザ設定ファイル (2) テーブル/グループ/ビューの定義 (3) 構成内容の変更 (4) その他便利機能 <p>備考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・このコースは、9:30～17:30の開催とさせていただきます。 ・マシン実習は、Windows環境Microsoft Office Project 2010を使用します。 ・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会 (Project Management Institute, Inc.) の登録商標です。 <p>※このコースは、休講とさせていただきます。開催をご希望の方は、東京研修センターまでお問い合わせください。</p>	<p>PMJ063 プロジェクトマネジメント</p> <p> レクチャ</p> <p>2時間</p> <p>(PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー PDU</p> <p>プロジェクトマネジメントのグローバルスタンダードである「PMBOK®ガイド」の内容を学習します。このコースは、PMP®対策講座受講の前提講座です。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 14ポイント)の取得が可能です。</p> <p>到達目標 PMBOK®ガイドの概要を説明できる。</p> <p>対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PMBOK®ガイドを通してプロジェクトマネジメントの枠組みを理解したい方。 ・PMP®資格取得をめざす方。 <p>前提知識 「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 1. はじめに 2. プロジェクトの運営環境 3. プロジェクト・マネジャーの役割 4. 統合マネジメント 5. スコープ・マネジメント 6. スケジュール・マネジメント 7. コスト・マネジメント 8. 品質マネジメント 9. 資源マネジメント 10. コミュニケーション・マネジメント 11. リスク・マネジメント 12. 調達マネジメント 13. ステークホルダー・マネジメント <p>備考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・このコースは、9:30～17:30の開催とさせていただきます。 ・「PMBOK®ガイド」が受講料に含まれます。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。 ・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会 (Project Management Institute, Inc.) の登録商標です。 	<p>PME013 プロジェクトマネジメント</p> <p> eラーニング</p> <p>2時間</p> <p><eラーニング> (PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー プロジェクトとは PDU</p> <p>プロジェクトマネジメントのグローバルスタンダードである「PMBOK®ガイド」の内容を学習します。このコースは、PMP®対策講座受講の前提講座です。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU:2ポイント)の取得が可能です。</p> <p>到達目標 PMBOK®ガイドの概要を説明できる。</p> <p>対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PMBOK®ガイドを通してプロジェクトマネジメントの枠組みを理解したい方。 ・PMP®資格取得をめざす方。 <p>前提知識 「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 1. 本ガイドの概要と目的 2. 基本的要素 3. 修了試験 <p>備考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習終了日は3月31日になります。 ・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。) ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会 (Project Management Institute, Inc.) の登録商標です。

PME014 プロジェクトマネジメント  <eラーニング> (PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー プロジェクトの運営環境とプロジェクト・マネジャーの役割 PDU <p>プロジェクトマネジメントのグローバルスタンダードである「PMBOK®ガイド」の内容を学習します。このコースは、PMP®対策講座受講の前提講座です。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU:2ポイント)の取得が可能です。</p>	PME018 プロジェクトマネジメント  <eラーニング> (PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー 統合マネジメント PDU <p>プロジェクトマネジメントのグローバルスタンダードである「PMBOK®ガイド」の内容を学習します。このコースは、PMP®対策講座受講の前提講座です。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU:2ポイント)の取得が可能です。</p>	PME011 プロジェクトマネジメント  <eラーニング> (PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー スコープ・マネジメント PDU <p>プロジェクトマネジメントのグローバルスタンダードである「PMBOK®ガイド」の内容を学習します。このコースは、PMP®対策講座受講の前提講座です。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU:2ポイント)の取得が可能です。</p>
到達目標 PMBOK®ガイドの概要を説明できる。 対象者 • PMBOK®ガイドを通してプロジェクトマネジメントの枠組みを理解したい方。 • PMP®資格取得をめざす方。	到達目標 PMBOK®ガイドの概要を説明できる。 対象者 • PMBOK®ガイドを通してプロジェクトマネジメントの枠組みを理解したい方。 • PMP®資格取得をめざす方。	到達目標 PMBOK®ガイドの概要を説明できる。 対象者 • PMBOK®ガイドを通してプロジェクトマネジメントの枠組みを理解したい方。 • PMP®資格取得をめざす方。
前提知識 「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。 内 容 <ol style="list-style-type: none"> 概要 組織体の環境要因 (EEE) 組織のプロセス資産 (OPA) 組織のシステム プロジェクト・マネジャーの定義 (概要含む) プロジェクト・マネジャーの影響がおよぶ範囲 プロジェクト・マネジャーのコンピテンシー 統合の実施 修了試験 	前提知識 「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。 内 容 <ol style="list-style-type: none"> プロジェクト憲章の作成 プロジェクトマネジメント計画書の作成 プロジェクト作業の指揮・マネジメント プロジェクト知識のマネジメント プロジェクト作業の監視・コントロール 統合変更管理 プロジェクトやフェーズの終結 修了試験 	前提知識 「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。 内 容 <ol style="list-style-type: none"> スコープ・マネジメントの計画 要求事項の収集 スコープの定義 WBSの作成 スコープの妥当性確認 スコープのコントロール 修了試験
備 考 • 学習終了日は3月31日になります。 • 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。) • このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 • お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。	備 考 • 学習終了日は3月31日になります。 • 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。) • このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 • お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。	備 考 • 学習終了日は3月31日になります。 • 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。) • このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 • お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
到達目標 PMBOK®ガイドの概要を説明できる。 対象者 • PMBOK®ガイドを通してプロジェクトマネジメントの枠組みを理解したい方。 • PMP®資格取得をめざす方。	到達目標 PMBOK®ガイドの概要を説明できる。 対象者 • PMBOK®ガイドを通してプロジェクトマネジメントの枠組みを理解したい方。 • PMP®資格取得をめざす方。	到達目標 PMBOK®ガイドの概要を説明できる。 対象者 • PMBOK®ガイドを通してプロジェクトマネジメントの枠組みを理解したい方。 • PMP®資格取得をめざす方。
前提知識 「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。 内 容 <ol style="list-style-type: none"> スコープ・マネジメントの計画 要求事項の収集 スコープの定義 WBSの作成 スコープの妥当性確認 スコープのコントロール 修了試験 	前提知識 「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。 内 容 <ol style="list-style-type: none"> スコープ・マネジメントの計画 要求事項の収集 スコープの定義 WBSの作成 スコープの妥当性確認 スコープのコントロール 修了試験 	前提知識 「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。 内 容 <ol style="list-style-type: none"> スコープ・マネジメントの計画 要求事項の収集 スコープの定義 WBSの作成 スコープの妥当性確認 スコープのコントロール 修了試験
備 考 • 学習終了日は3月31日になります。 • 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。) • このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 • お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。	備 考 • 学習終了日は3月31日になります。 • 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。) • このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 • お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。	備 考 • 学習終了日は3月31日になります。 • 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。) • このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 • お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
到達目標 PMBOK®ガイドの概要を説明できる。 対象者 • PMBOK®ガイドを通してプロジェクトマネジメントの枠組みを理解したい方。 • PMP®資格取得をめざす方。	到達目標 PMBOK®ガイドの概要を説明できる。 対象者 • PMBOK®ガイドを通してプロジェクトマネジメントの枠組みを理解したい方。 • PMP®資格取得をめざす方。	到達目標 PMBOK®ガイドの概要を説明できる。 対象者 • PMBOK®ガイドを通してプロジェクトマネジメントの枠組みを理解したい方。 • PMP®資格取得をめざす方。
前提知識 「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。 内 容 <ol style="list-style-type: none"> スコープ・マネジメントの計画 要求事項の収集 スコープの定義 WBSの作成 スコープの妥当性確認 スコープのコントロール 修了試験 	前提知識 「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。 内 容 <ol style="list-style-type: none"> スコープ・マネジメントの計画 要求事項の収集 スコープの定義 WBSの作成 スコープの妥当性確認 スコープのコントロール 修了試験 	前提知識 「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。 内 容 <ol style="list-style-type: none"> スコープ・マネジメントの計画 要求事項の収集 スコープの定義 WBSの作成 スコープの妥当性確認 スコープのコントロール 修了試験

	2時間		2時間		2時間
	2時間		2時間		2時間
	2時間		2時間		2時間
	2時間		2時間		2時間

<p>PME016 プロジェクトマネジメント  eラーニング 2時間</p> <p><eラーニング> (PDU) PMBOK® ガイド第6版セミナー 資源マネジメント PDU</p> <p>プロジェクトマネジメントのグローバルスタンダードである「PMBOK® ガイド」の内容を学習します。このコースは、PMP® 対策講座受講の前提講座です。このコースは、PMP® 資格更新に必要なポイント(PDU:2ポイント)の取得が可能です。</p> <p>到達目標 • PMBOK® ガイドの概要を説明できる。 対象者 • PMBOK® ガイドを通してプロジェクトマネジメントの枠組みを理解したい方。 • PMP® 資格取得をめざす方。 前提知識 「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。 内 容 1. 資源マネジメントの計画 2. アクティビティ資源の見積り 3. 資源の獲得 4. チームの育成 5. チームのマネジメント 6. 資源のコントロール 7. 修了試験 備 考 • 学習終了日は3月31日になります。 • 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。) • このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 • お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 • PMI®、PMP®、PMBOK® ガイド、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。</p>	<p>PME009 プロジェクトマネジメント  eラーニング 2時間</p> <p><eラーニング> (PDU) PMBOK® ガイド第6版セミナー コミュニケーション・マネジメント PDU</p> <p>プロジェクトマネジメントのグローバルスタンダードである「PMBOK® ガイド」の内容を学習します。このコースは、PMP® 対策講座受講の前提講座です。このコースは、PMP® 資格更新に必要なポイント(PDU:2ポイント)の取得が可能です。</p> <p>到達目標 • PMBOK® ガイドの概要を説明できる。 対象者 • PMBOK® ガイドを通してプロジェクトマネジメントの枠組みを理解したい方。 • PMP® 資格取得をめざす方。 前提知識 「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。 内 容 1. コミュニケーション・マネジメントの計画 2. コミュニケーションのマネジメント 3. コミュニケーションの監視 4. 修了試験 備 考 • 学習終了日は3月31日になります。 • 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。) • このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 • お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 • PMI®、PMP®、PMBOK® ガイド、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。</p>	<p>PME015 プロジェクトマネジメント  eラーニング 2時間</p> <p><eラーニング> (PDU) PMBOK® ガイド第6版セミナー リスク・マネジメント PDU</p> <p>プロジェクトマネジメントのグローバルスタンダードである「PMBOK® ガイド」の内容を学習します。このコースは、PMP® 対策講座受講の前提講座です。このコースは、PMP® 資格更新に必要なポイント(PDU:2ポイント)の取得が可能です。</p> <p>到達目標 • PMBOK® ガイドの概要を説明できる。 対象者 • PMBOK® ガイドを通してプロジェクトマネジメントの枠組みを理解したい方。 • PMP® 資格取得をめざす方。 前提知識 「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。 内 容 1. リスク・マネジメントの計画 2. リスクの特定 3. リスクの定性的分析 4. リスクの量的分析 5. リスク対応の計画 6. リスク対応策の実行 7. リスクの監視 8. 修了試験 備 考 • 学習終了日は3月31日になります。 • 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。) • このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 • お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 • PMI®、PMP®、PMBOK® ガイド、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。</p>
<p>PME017 プロジェクトマネジメント  eラーニング 2時間</p> <p><eラーニング> (PDU) PMBOK® ガイド第6版セミナー 調達マネジメント PDU</p> <p>プロジェクトマネジメントのグローバルスタンダードである「PMBOK® ガイド」の内容を学習します。このコースは、PMP® 対策講座受講の前提講座です。このコースは、PMP® 資格更新に必要なポイント(PDU:2ポイント)の取得が可能です。</p> <p>到達目標 • PMBOK® ガイドの概要を説明できる。 対象者 • PMBOK® ガイドを通してプロジェクトマネジメントの枠組みを理解したい方。 • PMP® 資格取得をめざす方。 前提知識 「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。 内 容 1. 調達マネジメントの計画 2. 調達の実行 3. 調達のコントロール 4. 修了試験 備 考 • 学習終了日は3月31日になります。 • 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。) • このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 • お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 • PMI®、PMP®、PMBOK® ガイド、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。</p>	<p>PME012 プロジェクトマネジメント  eラーニング 2時間</p> <p><eラーニング> (PDU) PMBOK® ガイド第6版セミナー ステークホルダー・マネジメント PDU</p> <p>プロジェクトマネジメントのグローバルスタンダードである「PMBOK® ガイド」の内容を学習します。このコースは、PMP® 対策講座受講の前提講座です。このコースは、PMP® 資格更新に必要なポイント(PDU:2ポイント)の取得が可能です。</p> <p>到達目標 • PMBOK® ガイドの概要を説明できる。 対象者 • PMBOK® ガイドを通してプロジェクトマネジメントの枠組みを理解したい方。 • PMP® 資格取得をめざす方。 前提知識 「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。 内 容 1. ステークホルダーの特定 2. ステークホルダー・エンゲージメントの計画 3. ステークホルダー・エンゲージメントのマネジメント 4. ステークホルダー・エンゲージメントの監視 5. 修了試験 備 考 • 学習終了日は3月31日になります。 • 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。) • このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 • お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 • PMI®、PMP®、PMBOK® ガイド、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。</p>	<p>PMJ064 プロジェクトマネジメント  レクチャ 0.5時間</p> <p>(PDU) PMBOK® ガイド第5版と第6版の差分講座 一日前でわかる第6版 - PDU</p> <p>PMBOK® ガイド第6版では、アジャイルマネジメントなど新たな考え方方が入ってきます。PMBOK® ガイド第5版と比較してどの程度改訂され、どのような新しい内容が組み入れられたかを、両版の知識エリアを中心に比較し、わかりやすく解説します。このコースは、PMP® 資格更新に必要なポイント(PDU: 4ポイント)の取得が可能です。</p> <p>到達目標 PMBOK® ガイド第6版の改訂内容を説明できる。 対象者 PMBOK® ガイドの内容に关心があり、改訂内容を知りたい方。 前提知識 PMP® 資格をお持ちであるか、またはPMBOK® ガイド第5版の内容をある程度理解していること。 内 容 1. PMBOK® ガイド第6版の主な変更点 2. 1章から3章の変更点 3. マネジメント・プロセス群の変更点 4. 各知識エリアのプロセス比較 5. 各知識エリアの変更点 備 考 • このコースは、13:00～17:30の開催とさせていただきます。 • 「PMBOK® ガイド第6版」が受講料に含まれます。 • PMI®、PMP®、PMBOK® ガイド、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。</p>

<p>PMJ056 プロジェクトマネジメント</p> <p> PMP® 対策講座 (2日間)</p> <p>2日間</p> <p>PMP®資格試験合格に必要なPMBOK®ガイドおよび関連知識、解答のポイント、受験手続方法を学習します。テキストは、本番テストと同じ6つのカテゴリー(11ユニット)に分かれて構成されています。1~11の各ユニット終了毎に模擬演習問題を実施し、試験スタイルに慣れていきます。付属の問題集(400問)で自己学習が可能です。</p> <p>到達目標 PMP®資格試験合格に必要なPMBOK®ガイドおよび関連知識、解答のポイント、受験手続方法を修得できる。</p> <p>対象者 PMP®資格を取得したい方。(業界を問いません)</p> <p>前提知識 プロジェクトへの参加経験があり、「(PDU)PMBOK®ガイド第6版セミナー」コースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内 容</p> <ul style="list-style-type: none"> 1. プロジェクト統合マネジメント 2. プロジェクト・スコープ・マネジメント 3. プロジェクト・タイム・マネジメント 4. プロジェクト・コスト・マネジメント 5. プロジェクト品質マネジメント 6. プロジェクト人の資源マネジメント 7. プロジェクト・コミュニケーション・マネジメント 8. プロジェクト・リスク・マネジメント 9. プロジェクト調達マネジメント 10. ステークホルダー・マネジメント 11. プロフェッショナルの役割と責任 12. 受験ガイド(受験の手続き説明) <p>備 考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・このコースは、9:30~18:00の開催とさせていただきます。 ・このコースの受講により、PMP®試験受験資格である学習時間の14時間分の受講証明書を発行いたします。 ・PMBOK®ガイドをお持ちの方は、ご持参されることを推奨いたします。 ・受験料は含まれておりません。 ・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。 	<p>PMJ028 プロジェクトマネジメント</p> <p> PMP®直前講座(模試) (1日間)</p> <p>1日間</p> <p>PMP®資格試験合格のために出題数の多い分野を重点的に、得点力アップをめざして学習します。</p> <p>到達目標 PMP®資格試験合格のために模擬試験を実施し得点力をアップできる。</p> <p>対象者 PMP®資格を取得したい方。(業界を問いません)</p> <p>前提知識 「PMP®対策講座(2日間)」コースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内 容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 全体おさらい 2. 模擬問題演習(200問) 3. 問題解答解説 4. 模擬問題演習(50問) 5. 合格への近道(受験ハウツー) <p>備 考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・このコースは、9:30~18:00の開催とさせていただきます。 ・このコースの受講により、PMP®試験受験資格である学習時間の7時間分の受講証明書を発行いたします。 ・計算用具(電卓)をご持参ください。 ・PMBOK®ガイドをお持ちの方は、ご持参されることを推奨いたします。 ・受験料は含まれておりません。 ・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。 	<p>SPJ064 プロジェクトマネジメント</p> <p> スクラムの基礎と実践</p> <p>1日間</p> <p>New</p> <p>このコースは、アジャイル開発手法の中でも主流のスクラムを取り上げます。基礎知識の解説に加え、実際のプロジェクトの進め方や要素技術など、アジャイル開発/スクラムの基礎と実践について学習します。また演習やワークショップによってアジャイル開発のメリットを体験します。</p> <p>到達目標 スクラムの基本的なプロセスフレームワークを理解し、実践できる。</p> <p>対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アジャイル開発の基礎を修得したい方。 ・スクラムの修得をめざす方。 <p>前提知識 特に必要としません。</p> <p>内 容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. アジャイル開発の概要 2. スクラム入門 3. アジャイル開発の演習/ワークショップ 4. まとめ <p>備 考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。 ・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けさせていただいております。ご了承のほどよろしくお願ひいたします。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。
<p>SPJ045 プロジェクトマネジメント</p> <p> (PDU) [リーダー向け] アジャイル開発における自律型チーム運営 PDU</p> <p>1日間</p> <p>アジャイル開発を担当するリーダーとして、その力量がもっとも發揮されるべき局面がチーム運営です。「チームがうまくまとまらないか」「メンバーは指示待ちで自分から動かない」というように自律型チームにならないことが多いのが現実です。このコースでは、自律的なチームとは何か、どうすれば自律的なチームになるのかを開発現場の状況を想定した講師とのディスカッション演習や質疑応答を通して考察します。それを通して、適用可能なプラクティスからチーム運営のあり方をつかむことをめざします。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 6ポイント)の取得が可能です。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リーダーとしてアジャイル手法におけるチーム運営のヒントを説明できる。 ・アジャイルプラクティスの実践的な取り組み方を説明できる。 <p>対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アジャイル開発に適したチームを作りたい方。 ・アジャイルに限らず、効果的なチームビルディングを行いたいリーダー(マネージャ)の方。 <p>前提知識</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般的なソフトウェア開発プロセス(ウォーターフォール開発)を理解していること。 ・ソフトウェア開発の経験があること。 <p>内 容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. アジャイル開発におけるチームとは <ul style="list-style-type: none"> (1)アジャイル開発とチーム (2)チームを構成するもの (3)チームを動かすもの (4)チームの成長 2. アジャイル開発における要件管理とは <ul style="list-style-type: none"> (1)反復のサイクル (2)ストーリーとタスク (3)ストーリーの見読み方法 3. ディスカッション演習: ユーザストーリー 4. アジャイル開発における進捗管理とは <ul style="list-style-type: none"> (1)タスクボード (2)バーンダウントート 5. ディスカッション演習: タスクボードの効果的な使い方 6. アジャイル開発における品質管理とは(CI) 7. アジャイル開発における「カイゼン」とは 8. ディスカッション演習: レトロスペクティブ/ケーススタディ <p>備 考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・このコースは、9:30~16:30の開催とさせていただきます。 ・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けさせていただいております。ご了承のほどよろしくお願ひいたします。 ・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。 	<p>PMJ061 プロジェクトマネジメント</p> <p> (PDU) マネージャのための1日でわかるアジャイル・プロジェクトマネジメントの効用 PDU</p> <p>1日間</p> <p>マネジメント視点でのアジャイル開発の利点を理解し、顧客に提案できる従来、行われてきた計画重視型のプロジェクトマネジメントから、アジャイル開発導入への変化をマネジメント視点で学びます。経営管理上のメトリクスを残しながら、プロジェクトガバナンスなどをどのように確立するかを理解し、顧客に提案できる知識を身につけます。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 7ポイント)の取得が可能です。</p> <p>到達目標 マネジメント視点でのアジャイル開発の利点を理解し、顧客に提案できる。</p> <p>対象者 アジャイル開発の導入を検討しているマネージャー、リーダーの方。</p> <p>前提知識 プロジェクトへの参加経験があり、「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p>内 容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. アジャイルの背景 <ul style="list-style-type: none"> (1)なぜアジャイルが生まれたのか (2)従来の「ウォーターフォール」との相違 2. アジャイルによるマネジメント <ul style="list-style-type: none"> (1)アジャイルマネジメントの導入 (2)失敗例からの教訓 (3)アジャイルマネジメントの事例から 3. まとめ <p>備 考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・このコースは、9:30~17:30の開催とさせていただきます。 ・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けさせていただいております。ご了承のほどよろしくお願ひいたします。 ・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。 	<p>PMD012 プロジェクトマネジメント</p> <p> 「EXIN アジャイル スクラム ファンデーション」資格対策</p> <p>1日間</p> <p>EXIN (www.exin.com) 本部が公開する試験要件に沿ったカリキュラムにより基本事項の概念や用例を学習します。なお、研修の最後にアジャイル スクラム ファンデーション認定試験(60分)を用意しています。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アジャイル手法の重要性と、アジャイルがどのように付加価値を付けられるかを説明できる。 ・アジャイルの原則とアジャイルマニフェストについて説明できる。 ・アジャイル・プロジェクトマネジメント・フレームワークを説明できる。 ・アジャイル スクラム ファンデーション認定試験に合格できる。 <p>対象者 アジャイル・プロジェクトマネジメント、スクラムの基本を体系的に把握したい方。</p> <p>前提知識 プロジェクトマネジメントに関する基本的な知識・技術があること。</p> <p>内 容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. アジャイルとスクラム 2. 役割、儀式、タイムボックス 3. 手法とプラクティス 4. バックログ 5. 上級概念 6. 計画とリリース 7. モニタリング 8. アジャイル スクラム ファンデーション認定試験(60分) <p>備 考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・このコースは、9:30~18:00の開催とさせていただきます。 ・このコースは、株式会社ITプレナーズジャパン・アジャイル・シフィック主催の「EXIN アジャイル スクラム ファンデーションコース」を実施するものです。 ・コース実施に必要となるご受講者の個人情報をITプレナーズ社へ提供いたします。

<p>PMD013 プロジェクトマネジメント  (PDU) 1日でわかるPRINCE2® PDU</p> <p>PRINCE2®の考え方を理解し、組織の全てのプロジェクトで使用できる共通のプロセス、役割、および用語を提供し、効率的で有効なプロジェクト管理方法を学びます。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU : 4ポイント)の取得が可能です。</p> <p>到達目標 PRINCE2®の概要を説明できる。 対象者 ITエンジニア職、若手・中堅の方でPRINCE2®の資格は不要だが、概要を知りたい方。 前提知識 特に必要としません。 内容 <ol style="list-style-type: none"> プロジェクトとは <ol style="list-style-type: none"> プロジェクトの定義 プロジェクトと通常の業務との違い プロジェクトマネジメント手法の例 プロジェクトマネジメントの課題 <ol style="list-style-type: none"> どのような課題があると考えられるか プロジェクトマネジメントでよくある課題 課題に対してPM手法がどう対応できるか PRINCE2® <ol style="list-style-type: none"> 歴史・背景 特徴 コントロールの対象 組織レベル 役割 PRINCE2®手法の流れ プロセスモデル、成果物 まとめ <p>備考 <ul style="list-style-type: none"> このコースは、9:30～17:30の開催とさせていただきます。 このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けさせていただいております。ご了承のほどよろしくお願ひいたします。 PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会 (Project Management Institute, Inc.) の登録商標です。 </p> </p>	<p>PMD014 プロジェクトマネジメント  (PDU) PRINCE2® ファンデーション (認定試験付き) PDU</p> <p>プロジェクト管理の手法として国際的なデファクトスタンダードであるPRINCE2®を学習します。PRINCE2®の基礎知識の修得を目的としています。研修の最後にPRINCE2®ファンデーション認定試験を受験します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU : 21ポイント)の取得が可能です。</p> <p>到達目標 <ul style="list-style-type: none"> PRINCE2®の概要を理解し、PRINCE2®でのプロジェクト管理の原則を理解できる。 品質管理、リスク管理、ビジネスケースや予算、納期の範囲でプロジェクトを完了する方法を理解できる。 </p> <p>対象者 <ul style="list-style-type: none"> プロジェクトマネジメントに従事している方。 PRINCE2®の導入を考えている方。 </p> <p>前提知識 特に必要としません。</p> <p>内容 <ol style="list-style-type: none"> PRINCE2®のプロジェクト管理の手法 PRINCE2®の使用と実施の意味 プロジェクトへのPRINCE2®の原則の適用 品質、リスク、および利益の管理方法 既定のビジネス・ケースや予算、納期の範囲内でプロジェクトを完了する方法 さまざまなプロジェクト環境に合わせてPRINCE2®を調整する方法 </p> <p>備考 <ul style="list-style-type: none"> このコースは、9:30～18:00の開催とさせていただきます。 このコースは、株式会社ITプレナーズジャパン・アジア・アジア・シフティング主催の「PRINCE2®ファンデーションコース」を実施するものです。 このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けさせていただいております。ご了承のほどよろしくお願ひいたします。 PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会 (Project Management Institute, Inc.) の登録商標です。 </p>	<p>PMD015 プロジェクトマネジメント  (PDU) PRINCE2® プラクティショナ (認定試験付き) PDU</p> <p>PRINCE2®の考え方を理解し、組織の全てのプロジェクトで使用できる共通のプロセス、役割、および用語を提供し、効率的で有効なプロジェクト管理方法を学びます。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU : 14ポイント)の取得が可能です。</p> <p>到達目標 組織の全てのプロジェクトで使用できる共通のプロセス、役割、および用語を提供し、効率的で有効なプロジェクト管理方法を理解できる。</p> <p>対象者 <ul style="list-style-type: none"> プロジェクトマネジメントに従事している方。 PRINCE2®の導入を考えている方。 </p> <p>前提知識 PRINCE2®ファンデーション認定資格をお持ちの方、またはPMP®資格をお持ちの方。</p> <p>内容 <ol style="list-style-type: none"> はじめに 原則、テーマ、およびプロセス ビジネスケース 組織 課題のレビュー 品質 計画 リスク 変更 進捗と試験準備ガイド プロセスを利用したテーマのレビュー </p> <p>備考 <ul style="list-style-type: none"> このコースは、9:30～18:00の開催とさせていただきます。 このコースは、株式会社ITプレナーズジャパン・アジア・アジア・シフティング主催の「PRINCE2®プラクティショナコース」を実施するものです。 このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けさせていただいております。ご了承のほどよろしくお願ひいたします。 PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会 (Project Management Institute, Inc.) の登録商標です。 </p>
--	---	---



各種研修サービスに関するお問い合わせ

地 区	T E L	F A X
東 京	03-5471-8962	03-5471-2564
大 阪	06-4797-7360	06-4797-7361
名 古 屋	052-269-8940	052-261-8276
広 島	082-546-6172	082-546-6173
福 月	092-844-7522	092-844-7580

日立講習会お問い合わせ窓口 > <https://www.hitachi-ac.co.jp/inquiry/index.html>